|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 政治・経済・一般 | 中小企業関係 |  | 県内の政治・経済・一般 | 中央会及び関係団体 |
| ≪平成31年4月≫ |  |  |  |  |
| 1　政府　改正入管難民法施行、制度の中心を担う「出入国在留管理庁」発足･　国土交通省　災害時に国が最優先で復旧する全国約3万5千キロの「物流重要道路」を初指定･　日本銀行　3月の短観を発表、大企業製造業の業況判断指数(DI)はプラス12で前回12月調査より7ポイント下落、悪化は2四半期ぶり |  |  | 1　日本銀行前橋支店　3月の管内短観を発表、県内製造業の業況判断指数(DI)は0で前回12月調査より12ポイント悪化、2年6ヶ月ぶりの低水準 |  |
| 3　第91回選抜高校野球大会　東邦高校(愛知)が5度目の優勝、平成最初と最後の優勝を飾る |  |  |  |  |
| 4　セブン&アイ・ホールディングス　「セブン―イレブン」の一律24時間営業を見直すと発表、一部店舗の人手不足による時短営業がきっかけ |  |  |  |  |
| 5　東京商工リサーチ　平成30年度の人手不足関連の倒産件数を発表、前年度比28.6％増の400件で、平成25年度の調査開始以来過去最多 |  |  |  |  |
|  |  |  | 10　前橋地方気象台　前橋市で1センチメートルの積雪を観測したと発表、同市で4月に雪が積もるのは9年ぶり |  |
|  |  |  |  | 11　県商店街(振)連合会　正副会長会議（於：前橋市「中小企業会館」）･　3月分情報連絡員だより「多くの業種で人手不足が顕在化」 |
| 12　総務省　平成30年10月1日時点の日本の総人口(推計)を発表、前年比26万3,000人減の1億2,644万3,000人で8年連続の減少、65歳以上の高齢者の割合は28.1％で過去最高を更新 |  |  |  | 12　県中小企業団体事務局長会　視察研修会　　(於：前橋市「群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター」) |
|  |  |  | 13　バスケットボール男子・Bリーグ2部東地区　群馬クレインサンダーズが2年ぶり2度目の優勝 |  |
|  |  |  | 14　高崎市長選　富岡賢治氏が3選 |  |
|  |  |  |  | 15　県中小企業団体青年協議会　通常総会・交流会　（於：前橋市「前橋商工会議所会館」） |
|  |  |  | 16　吉岡町長選　柴崎徳一郎氏が初当選 ･　神流町長選　田村利男氏が再選 ･　川場村長選　外山京太郎氏が再選 ･　明和町長選　冨塚基輔氏が再選 |  |
| 17　財務省　平成30年の貿易統計(速報)を発表、貿易収支は1兆5,854億円の赤字、年度ベースの赤字は平成27年度以来3年ぶり |  |  |  | 17　監事会（於：前橋市「中小企業会館」） |
|  |  |  | 21　桐生市長選　荒木恵司氏が初当選 ･　榛東村長選　真塩卓氏が4選 ･　嬬恋村長選　熊川栄氏が4選 |  |
|  | 22　日本商工会議所・東京商工会議所・厚生労働省　 「働き方改革の推進に向けた連携協定」を締結 |  |  |  |
|  |  |  |  | 23　正副会長会議･　県中小企業振興(協)理事会･　理事会（於：前橋市「前橋商工会議所会館」）･　講習会（群馬学習塾(協)）　 （年度内21回開催） |
|  |  |  |  | 24　ぐんまエコアクション21地域事務局　運営委員会・判定委員会（年度内１７回開催）（於：前橋市「中小企業会館」） |
|  | 25　全国中央会　3月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中4指標が悪化 |  | 25　県　移動人口調査を発表、本年4月1日時点の県内の世帯数は80万1,429世帯で、大正9年の調査開始以来初めて80万世帯を突破 |  |
| 26　総務省　平成30年10月時点の住宅・土地統計調査(速報値)を発表、全国の空き家は846万戸で過去最多 | 26　政府　2019年版「中小企業白書」、「小規模企業白書」を閣議決定 |  |  |  |
| 27　日米首脳会談　安倍晋三首相とトランプ米大統領がホワイトハウスで会談、日米の新たな貿易協定交渉を加速させる方針で一致 |  |  |  |  |
| 30　天皇陛下が退位、平成の時代に幕 |  |  |  |  |
| ≪令和元年5月≫ |  |  |  |  |
| 1　新天皇即位、令和時代が幕開け　 | 　 |  |   | 　 |
| 2　アメリカ　イラン産原油について日本を含む8ヶ国・地域に対する適用除外措置を打ち切り全面禁輸にすると発表、核合意前と同水準の制裁を完全復活 | 　 |  |  | 　 |
| 4　総務省　15歳未満の子供の推計人口を発表、前年比18万人減の1,533万人、38年連続で減少･　インターステラテクノロジズ　同社開発の小型ロケット「MOMO3号機」が宇宙に到達、民間単独での宇宙到達は国内初 |   |  | 　 |  　 |
| 　 |  　 |  |  7　沼田市　複合施設「テラス沼田」で新市役所開庁式開催 |  　 |
| 8　トヨタ自動車　平成31年3月期連結決算を発表、売上高が前期比2.9％増の30兆2,256億円、日本企業として初めて30兆円を突破 |  　 |  |  　 |  　 |
| 　 |  　 |  | 9　県　10連休となったゴールデンウイークの県内主要観光施設34ヶ所の入込客数を発表、前年比22.7％増の120万9,141人、1日平均では12万914人となり過去10年で最多  |  |
| 10　アメリカ　中国からの輸入品約5,700品目、約2,000億ドル分への追加関税率を10％から25％に引き上げる制裁措置を発動 | 　 |  |  | 　 |
| 13　内閣府　3月の景気動向指数(速報値)を発表、景気の基調判断を「下方への局面変化」から「悪化」へ引き下げ、悪化となるのは6年2ヶ月ぶり |  |  | 　 | 13　県商店街(振)連合会　通常総会・講習会　 （於：前橋市「ホテルラシーネ新前橋」） |
| 14　財務省　平成30年度の国際収支統計(速報)を発表、経常収支が前年度比12.4％減の19兆4,144億円、5年ぶりに黒字額が縮小 | 　 |  |  | 14　エコアクション21地域事務局ガイドライン説明会（年度内８回実施） |
|  |  |  |  | 16　県中小団体青年協議会　理事会　　(於：前橋市「中小企業会館」) |
|  | 17　経済産業省　「サイバーセキュリティお助け隊」の実験を開始すると発表、人手不足で専門のIT人材を置けない中小企業を支援 |  | 　 | 17　個別専門指導（年度内６回実施） |
| 　 | 　 |  |  |  |
| 20　内閣府　平成31年1～3月期の国内総生産(速報値)を発表、前期比実質で0.5％増、年率換算で2.1％増となり、2四半期連続のプラス成長 | 　 |  | 20　春の褒章　県内在住の受章者は12人 |  |
| 21　観光庁　1～4月の訪日外国人旅行者数を発表、前年同期比4.4％増の1,098万500人、過去最速で1,000万人を突破 | 21　日本貿易振興機構(JETRO)　「地域団体商標海外展開支援事業」の採択結果を発表、本年度は全国で14件を採択(本県からは桐生織物(協)が昨年度に引き続き採択) |  | 21　春の叙勲　県内在住の受章者は66人 |  |
|  | 　 |  |  |  |
| 25　トランプ米大統領　令和初の国賓として来日、28日帰国･　大相撲夏場所　平幕朝乃山が初優勝･　サーフィン男子・チャンピオンシップツアー　五十嵐カノア選手が優勝、同大会の日本人優勝は初　 | 　 |  | 25　桐生市・群馬大学・ミツバ　自動運転車両を複数用いて市内の公道を走行する実証実験を初めて実施、複数の自動運転車両を用いた実証実験は全国初 |  |
| 26　気象庁　北海道佐呂間町で気温39.5度を観測したと発表、5月の国内最高気温を26年ぶりに更新 |  |  | 　 | 　 |
|  | 27　全国中央会　4月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中8指標が上昇 |  | 　 |  |
|  | 28　全国中央会・日本商工会議所・全国商工会連合会　「最低賃金に関する緊急要望」を発表、政府が進める最低賃金引上げの議論に反対する立場を表明 |  |  |  |
| 29　気象庁　「大雨・洪水警戒レベル」の運用を開始、豪雨災害が予想される際に生き残るための行動を5段階で表示 |  |  |  |  |
|  | 31　中小企業庁　中小企業の事業承継を促す施策を拡充すると発表、金融機関に対し後継者を債務の保証人にしないよう求める |  |  | 31　正副会長会議　　県中小企業振興(協)　総代会　　理事会　　第63回通常総会　　新会長：吉田　勝彦　氏（於：前橋市「前橋商工会議所会館」） |
| ≪令和元年6月≫ |  |  |  |  |
| 1　中国　アメリカの制裁関税に対する報復措置として米国製品にかけている関税率を25％へ引き上げ、両国の対立は泥沼化 |  |  | 1 ソフトボール専用球場「宇津木スタジアム」が高崎市にオープン | 　 |
|   |  　 |  | 3　太田市・桐生信用金庫　「持続可能なまちづくり」に関する包括協定を締結、中小企業の販路拡大や事業承継支援などに取り組み、地域活性化を図る |   |
|  4　将棋　羽生善治九段が公式戦通算1,434勝達成、故大山康晴氏の記録を超え最多勝記録を27年ぶりに更新 |  4　経済産業省・中小企業庁　「軽減税率・キャッシュレス対応推進フェア」を開催、消費税増税による軽減税率とキャッシュレス化への対応を後押し（6月中に全国で9回開催）･　経済産業省・中小企業庁　2019年の「はばたく中小企業・小規模事業者300社・商店街30選」を選定(本県からは9社) |  | 　 | 4　消費税軽減税率対策窓口相談等事業　講習会（年度内11回開催） |
| 7　厚生労働省　平成30年の人口動態統計を発表、自然減は44万4,085人で初めて40万人を超える･　陸上男子・短距離　100メートルでサニブラウン・ハキーム選手が9秒97を記録、日本記録を0.01秒更新 |  　 |  |  |   |
|  | 　 |  | 　 | 11　地区別懇談会(於：太田市「太田ナウリゾートホテル」) |
| 12　日イラン首脳会談　安倍晋三首相とロハニ大統領がイランで会談、現職首相がイランを訪問するのは41年ぶり | 　 |  |  | 12　平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金　第1回地域採択審査委員会（於：前橋市「中小企業会館」） |
|  | 　 |  | 　 | 13　地区別懇談会(於：前橋市「前橋問屋センター会館」)･　ぐんまエコアクション21倶楽部　役員会（於：桐生市「近江屋喜兵衛」）･　5月分情報連絡員だより「大型連休により稼働日減、売上不振」 |
| 　 | 18　政府　小規模企業振興基本計画(第Ⅱ期)を閣議決定、重点施策に「多様な小規模事業者の支援」、「事業承継リスクへの対応能力の強化」を追加 |  | 18　高崎市　高崎のグルメを紹介する「絶メシリスト」が世界最大級の国際広告祭「カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル」で銅賞を受賞したと発表　 | 18　地区別懇談会(於：高崎市「ビエント高崎」) |
| 19　国会　児童虐待防止法などの改正法が可決・成立、親による子への体罰禁止を明記･　ボクシング男子・世界ボクシング機構(WBO)スーパーフライ級王座決定戦　井岡一翔選手が制覇、日本人初の4階級制覇を達成 |  |  | 　 |  |
| 20　中朝首脳会談　習近平国家主席と金正恩朝鮮労働党委員長が平壌で会談、中国の国家主席の訪朝は14年ぶり･　米プロバスケットボール協会(NBA)ワシントン・ウィザーズ　ドラフトにおいて八村塁選手を1巡目で指名、日本人の1巡目指名は史上初 | 　 |  | 20　県農畜産物等輸出推進機構　平成30年度の県産農畜産物の輸出総額を発表、前年比1.0％増の10億5,872万円で過去最高 |  |
|  |  |  | 21　文化審議会　東吾妻町の「岩櫃城跡」を国史跡に指定するよう答申、県内の国史跡は51件目 | 21　県給食(協)連合会　通常総会・講習会（於：渋川市「ホテル木暮」） |
| 　 | 　 |  | 　 | 24　正副会長会議･　新旧役員懇談会(於：前橋市「松し満」) |
|  | 25　全国中央会　5月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中8指標が悪化 |  |  | 25　ぐんまエコアクション21倶楽部　通常総会 （於：前橋市「前橋テルサ」） |
| 28　主要20ヶ国・地域(G20)首脳会議　大阪市で開幕、日本での開催は初、自由貿易の原則を明記したほか、2050年までにプラスチックごみによる新たな海洋汚染をゼロにする削減目標を盛り込む「G20大阪首脳宣言」を採択し29日閉幕 | 28　全国中央会　理事会・通常総会新会長：森　洋　氏（於：東京都「ANAインターコンチネンタルホテル東京」） |  |  | 　 |
| 29　日露首脳会談　安倍晋三首相とプーチン露大統領が大阪で会談、日ソ共同宣言を基礎にした平和条約交渉を継続することで一致 | 　  |  | 　 | 　 |
| 30　米朝首脳会談　トランプ米大統領と金正恩朝鮮労働党委員長が板門店で会談、非核化交渉の再開に向け両国間で協議を始めることで合意、現職の米大統領が北朝鮮に足を踏み入れるのは初 | 　 |  | 　 |  |
| ≪令和元年7月≫ |  |  |  |  |
| 1　日本　31年ぶりに商業捕鯨を再開･　日本銀行　6月の短観を発表、大企業製造業の業況判断指数(DI)はプラス7と前回3月調査から5ポイント下落、2四半期連続で悪化 |  |  | 1　県　「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」が県庁昭和庁舎内にオープン･　関東信越国税局　平成31年1月1日時点の県内路線価を発表、前年比で0.4％下落、下落は27年連続 |  |
| 2　財務省　平成30年度の国の一般会計決算を発表、税収は前年度比2.7％増の60兆3,563億円、過去最高を更新 |  |  |  |  |
| 6　国連教育科学文化機関(ユネスコ)　仁徳天皇陵古墳を含む「百舌鳥・古市古墳群」を世界文化遺産に登録すると決定、国内の世界遺産は23件目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 8　県中小企業団体事務局長会　役員会 　（於：前橋市「中小企業会館」） |
| 10　総務省　平成31年1月1日現在の人口動態調査を発表、日本の人口は前年比43万3,239人減の1億2,477万6,364人、減少は10年連続、減少幅は昭和43年の調査開始以来最大 |  |  | 10　総務省　平成31年1月1日時点の人口動態調査を発表、県の人口は前年比9,382人減の198万1,202人、うち外国人人口は前年比3,089人増の5万6,597人、増加率は0.84％で全国一位 | 10　平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金実施説明会（於：前橋市「群馬県公社総合ビル」） |
|  |  |  |  | 12　6月分情報連絡員だより「梅雨が多くの業種に影響を与える」 |
| 14　テニス男子シングルス・ウィンブルドンジュニア選手権　望月慎太郎選手が初優勝、四大大会ジュニアの同種目の日本勢優勝は初 |  |  |  |  |
|  | 16　政府　中小企業強靭化法を施行 |  |  |  |
| 17　日本政府観光局　2019年上半期の訪日外国人旅行者数(推計)を発表、1,663万3,600人で、上半期として7年連続で過去最高を更新･　 第161回芥川賞・直木賞　芥川賞に今村夏子氏の「むらさきのスカートの女」、直木賞に大島真寿美氏の「渦 妹背山婦女庭訓 魂結び」を選出 |  |  |  | 17　技術・サービス技能向上支援事業　　（４組合等対象・年度内８回開催） |
|  |  |  |  | 18　県金属プレス工業会　総会・情報懇談会(於：前橋市「中小企業会館」) |
|  | 20　中小企業庁　「中小企業の日」を初実施 |  |  |  |
| 21　第25回参院選　自民党・公明党の与党が改選124議席のうち過半数を超える71議席を獲得、国政選挙で6連勝･　大相撲名古屋場所　横綱鶴竜が6度目の優勝 |  |  | 21　群馬県知事選　山本一太氏が初当選･　第25回参院選　群馬選挙区で清水真人氏が初当選 |  |
| 　 |  |  |  | 22　人事(採用)担当者向け研修会　 (於：高崎市「ニューサンピア」) |
|  | 25　全国中央会　6月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中8指標が悪化 |  |  | 25 外国人技能実習制度適正化事業　実地調査　（年度内10組合・20事業所実施） |
|  |  |  | 27　全国高校野球選手権群馬県大会　前橋育英高校が前橋商業高校を下し、4年連続5度目の優勝 |  |
|  | 29　関東甲信越静ブロック中央会会長会議　 （～30日、於：静岡市「浮月楼」） |  |  |  |
| 30　厚生労働省　平成30年簡易生命表を発表、日本人の平均寿命は女性が87.32歳、男性が81.25歳で、ともに過去最高を更新･　総務省　6月の労働力調査を発表、女性の就業者数は3,003万人、3,000万人を超えるのは現行の調査方法になった昭和28年以降初 |  |  |  |  |
| ≪令和元年8月≫ |  |  |  |  |
| 4　女子ゴルフ・AIG全英女子オープン　渋野日向子選手が初優勝、日本勢のメジャー勝利は樋口久子さん以来42年ぶり2人目 |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 5　県中小企業団体事務局長会　通常総会・研修会(於：高崎市「高崎トラック会館」) |
| 6　農林水産省　平成30年度のカロリーベースの食料自給率を発表、前年度比1ポイント減の37％、平成5年度に並び過去最低 |  |  |  |  |
| 7　政府　輸出手続きを簡略化できる「ホワイト国」(輸出優遇国)から韓国を除外する政令を公布、指定した国を除外するのは初 |  |  | 7　県　山本知事直轄の情報発信力強化を図る「G-SNSチーム」を発足･　浅間山　約4年ぶりに噴火 |  7　取引力強化推進事業　選考委員会 |
|  |  |  |  | 13　7月分情報連絡員だより「前年より一月遅い梅雨明けが多くの業種に影響を与える」 |
| 17　男子走り幅跳び　陸上・ナイトゲームズ・イン福井で城山正太郎選手が8メートル40センチで優勝、27年ぶりに日本記録を更新 |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 19　県中小企業団体青年協議会　理事会・暑気払い(於：高崎市「ホテルメトロポリタン高崎」) |
| 22　第101回全国高校野球選手権大会　大阪代表の履正社高校が初優勝 |  |  |  |  |
| 23　アメリカ　中国の関税拡大の対抗措置として中国製品にかけている追加関税率を25％から30％に引き上げると発表、米中貿易摩擦は一段と深刻化 |  |  | 23　県　副知事に県OBの津久井治男氏と経済産業省出身の宇留賀敬一氏が就任 |  |
| 24　先進7ヶ国(G7)首脳会議　フランス・ビアリッツで開幕、要点を列挙した成果文書のみ作成し、26日閉幕 |  |  |  |  |
| 25　日米首脳会談　安倍晋三首相とトランプ米大統領がビアリッツで会談、新たな貿易協定について原則合意･　世界バドミントン選手権大会・男子シングルス　桃田賢斗選手が連覇、日本勢の世界選手権連覇は初 |  |  |  |  |
| 26　日英首脳会談　安倍晋三首相とジョンソン英首相がビアリッツで会談、両首相の会談は初 | 26　全国中央会　7月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中4指標が改善･　日本貿易振興機構(JETRO)群馬貿易情報センター　「グローバルビジネス実践塾」の一環として、中小企業が市場調査の手法について学ぶ講座を開講 |  |  | 26　平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金　第2次公募・補助金説明会（於：前橋市「群馬県公社総合ビル」）･　外国人技能実習制度適正化講習会（年度内２回実施） |
| 28　トヨタ・スズキ　資本提携すると発表、国内自動車業界はトヨタ中心の連合、日産・三菱自動車の連合、ホンダの3陣営に |  |  |  |  |
|  |  |  | 30　群馬労働局　7月末時点の来春卒業予定の高校生の求人倍率を発表、前年同期比0.16ポイント増の2.71倍、4年連続で過去最高を更新 |  |
|  |  |  | 31　国土交通省　前橋市を含む全国160の自治体を歩行者優先の街づくりを目指す「ウォーカブル推進都市」に認定 |  |
| ≪令和元年9月≫ |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 3　中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業　専門家派遣 |
| 5　理化学研究所　同研究所が設立する新法人「株式会社理研鼎業」へ全額出資したと発表、国立研究開発法人が研究成果を活用した事業法人を設立するのは初 |  |  | 5　県　平成30年度の県内総生産(速報値)を発表、物価変動を除く実質で前年度比0.4％減の8兆1,987億円、マイナスは9年ぶり | 5　若手社員リフレッシュ研修（年度内２回実施） |
|  6　厚生労働省　本年4月1日時点の待機児童の人数を発表、前年比3,123人減の1万6,772人で過去最少 |  |  |  |  |
| 7　将棋　第1期清麗戦5番勝負で里見香奈女流五冠が甲斐智美女流五段を下し清麗のタイトルを獲得、女流タイトル六冠達成は史上初 |  |  |  |  |
| 9　台風15号　関東地方を縦断、各地で記録的な暴風雨を記録し1都6県で最大93万4,900軒が停電するなど大きな被害をもたらす |  |  |  |  |
|  | 10　政府　「令和元年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」を閣議決定、中小企業・小規模事業者向け契約目標額は4兆3,369億円 |  |  |  |
|  | 11　全国中央会　商業・サービス業合同専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  |  |  |
|  | 12　全国中央会　労働専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  |  |  |
| 13　厚生労働省　100歳以上の高齢者数を発表、初めて7万人を突破し49年連続で過去最多を更新 | 13　全国中央会　工業・エネルギー・環境合同専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  |  | 13　正副会長会議･　2019トップセミナー「転機をチャンスに変え、新しいステージへ」講師:株式会社NIコンサルティング　代表取締役　　　長尾　一洋　　氏:株式会社ジュート　代表取締役　　　森平　茂生　氏（於：前橋市「前橋商工会議所会館」）･　8月分情報連絡員だより「消費税増税に対する不安感が広がる」 |
| 17　厚生労働省　7月末時点の令和2年3月高卒予定者の求人倍率は前年比0.15ポイント増の2.52倍と発表、27年ぶりの高水準 |  |  | 17　ググっとぐんま観光宣伝推進協議会DC推進局　2019年のプレDC(4～6月)の観光入込客数を発表、前年同期比4.8％増の1,650万4,332人 |  |
| 19　国土交通省　本年7月1日時点の基準地価を発表、地方圏の商業地平均が28年ぶりに前年度比0.3％上昇 | 19　全国中央会　金融専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  | 19　県　本年7月1日時点の県内平均基準地価を発表、前年と同じ1㎡当たり3万7,100円 |  |
| 20　ラグビーワールドカップ2019日本大会　開幕、日本は初のベスト8、優勝は南アフリカで11月2日に閉幕･　文部科学省　令和2年4月開始の高等教育無償化制度の対象校を発表、国公私立・短期大学あわせて1,043校･　日本銀行　2019年4～6月期の資金循環統計(速報値)を発表、個人が保有する「現金・預金」は前年比1.9％増の991兆円で過去最高を更新 | 20　全国中央会　税制専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  | 20　高崎芸術劇場　高崎市の新たな文化ホールとしてJR高崎駅東口にオープン |  |
| 21　プロ野球　セントラル・リーグで読売巨人軍が5年ぶり37度目の優勝 |  |  |  |  |
| 22　世界気象機関(WMO)　温室効果ガス排出の影響で過去5年間は観測史上最も暑くなったと発表、海面上昇など深刻な影響を及ぼす･　大相撲秋場所　関脇御嶽海が2度目の優勝･　新体操女子・世界選手権　種目別の「ボール」で優勝、団体での金メダル獲得は史上初 |  |  |  |  |
| 24　プロ野球　パシフィック・リーグで埼玉西武ライオンズが2年連続23度目の優勝 | 24　全国中央会　総合専門委員会(於：東京都「全中・全味ビル」) |  | 24　県　隣県からの「豚コレラ」流入を防ぐための消毒ポイントを埼玉・長野との県境に3ヶ所設置 |  |
|  | 25　全国中央会　8月の中小企業月次景況調査を発表、DI値（前年同月比）は9指標中7指標が悪化 |  |  |  |
| 26　日米首脳会談　安倍晋三首相とトランプ米大統領がニューヨークで会談、両国間の新しい貿易協定交渉の最終合意を確認する共同声明に署名、日本がアメリカからの牛肉や豚肉などの関税を引き下げ、アメリカは日本から輸出された自動車に対する制裁関税を発動しない･　将棋　第60期王位戦七番勝負で木村一基九段が豊島将之二冠を下し王位を奪取、46歳3ヶ月での初タイトル獲得は史上最年長 |  |  |  |  |
| 28　世界陸上選手権・50キロ競歩　鈴木雄介選手が4時間4分20秒で優勝、競歩での日本勢優勝は五輪世界選手権を通じて初 |  |  | 　 |  |
| ≪令和元年10月≫ |  |  |  |  |
| 1　政府　消費税率を8％から10％に引き上げ、同時に軽減税率制度とキャッシュレス決済を対象にしたポイント還元事業もスタート･　日本銀行　9月の短観を発表、中小企業全産業の業況判断指数(DI)は前回6月調査より1ポイント落ち込みプラス5･　米中両政府　制裁・報復関税の第4弾を同時に発動、関税合戦は一層エスカレート･　政府　「食品ロス削減推進法」施行、食品ロス削減の推進を国民運動と位置づけ、政府に基本方針の作成を義務付ける |  |  | 1　群馬大学　最先端の遺伝子治療で中核的な役割を果たす「ウイルスベクター(VV:病気の細胞に遺伝子を運び、機能を正常化することができるウイルス)」の開発拠点を設置したと発表、VV開発に特化した共同研究拠点の開設は国内初 |  |
|  |  |  |  | 2 若年者人材採用力強化支援事業　合同企業説明会(於：前橋市「ヤマダグリーンドーム前橋」) |
| 4　陸上世界選手権ドーハ大会　男子20キロ競歩で山西利和選手が1時間26分34秒を記録し優勝、同種目で日本勢として初めてメダルを獲得 |  |  |   |   |
|  |  |  | 6　群馬労働局　群馬県地域別最低賃金が835円に改 　 正 |  |
| 8　囲碁　第44期名人戦七番勝負で芝野虎丸八段が張栩名人を下し名人位を奪取、10代での七大タイトル獲得は史上初 |  |  |  |  |
| 9　ノーベル化学賞　リチウムイオン電池を開発した旭化成の吉野彰氏ら3人が受賞、日本人のノーベル賞受賞は27人目 |  |  |  | 9　第53回中堅リーダー研修(～11日、於：渋川市「ホテル天坊」) |
| 11　政府　台風15号など8～9月に発生した大雨を激甚災害に指定すると閣議決定、地方の財政負担を軽くすることで早期復旧を支援 |  |  |  | 11　県中小企業団体事務局長会　研修会・懇親会（於：渋川市「福一」） |
| 12　台風19号　非常に強い勢力のまま上陸し伊豆半島から東北地方にかけて縦断、全国21河川で堤防が決壊し13都県で死者・行方不明者90人超となるなど甚大な被害をもたらす(～13日) |  |  | 12　台風19号　県内各地で被害が発生、死者4人･　県　2019年度に県内で新規就農した45歳未満の若手の人数を発表、過去10年で最少の170人 |  |
|  |  |  |  | 15　9月分情報連絡員だより「消費税駆け込み需要は限定的」 |
|  |  |  |  | 16　平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金　第2回地域採択審査委員会（於：前橋市「中小企業会館」） |
|  | 17　全国中央会　都道府県中央会事務局代表者会議　　・第71回中小企業団体全国大会特別委員会(於：東京都「ANAインターコンチネンタル東京」) |  | 17　ブランド総合研究所　「地域ブランド調査」都道府県魅力度ランキングを発表、群馬県は昨年より順位を3つ下げて45位 | 　 |
|  | 18　全国中央会　中小企業団体代表者研修(中小企業団体トップセミナー)(於：東京都「ANAインターコンチネンタル東京」) |  | 18　文化審議会　前橋市田口町の蚕種製造住宅「塩原家住宅」を重要文化財に指定するよう答申、県内の国宝・重要文化財は26件目 | 18　壮駿会　総会・情報交換会（於：高崎市「いっせい」） |
| 21　財務省　2019年度上半期の貿易統計(速報)を発表、貿易収支は8,480億円の赤字、半期ベースの赤字は2期連続･　セブン・イレブン・ジャパン　時短営業を本格的に実施すると発表、実験をしていた8店舗が11月から深夜休業に本格移行 |  |  |  |  |
| 22　即位礼正殿の儀　天皇陛下が内外に即位を宣言、186ヶ国や国際機関、各界の代表ら計1,999人が参列、当日は今年限りの祝日扱い |  |  |  |  |
| 23　プロ野球・日本シリーズ　福岡ソフトバンクホークスが4勝0敗で読売巨人軍を下し3年連続10度目の日本一 |  |  |  | 23　ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金フォローアップ事業　販路開拓・販売促進セミナー（於：前橋市「群馬県公社総合ビル」） |
| 25　台風21号とその後発生した低気圧　千葉県を中心に被害が発生、土砂崩れや河川氾濫などにより13人が死亡、台風19号の被害に追い打ちをかける･　出入国在留管理庁　令和元年6月末時点の在留外国人数(速報値)を発表、前年比3.6％増の282万9,416人、過去最多を更新 | 25　全国中央会　9月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中8指標が改善 |  |  |  |
|  |  |  | 27　第72回秋季関東地区高校野球大会　高崎健康福祉大高崎高校が初優勝、県勢の優勝は40年ぶり |  |
| 29　政府　台風19号を激甚災害及び非常災害に指定すると発表、復旧事業支援のため国庫補助率を1～2割程度引き上げるほか、自治体管理道路の復旧を国が代行 |  |  |  | 29　理事会(於：前橋市「群馬建設会館」)･　県商店街(振)連合会　組合員講習会(渋川駅前通り商店街 (振))(於：渋川市「エッグホール」) |
|  |  |  | 30　県　台風19号による被害額を発表、土木施設で約310億円、農業水利施設で計23億4,448万円、農作物で2億7,773万円、総額で335億円超 | 30　組合コンサルタント事業（５組合対象・年度内14回実施） |
| 31　内閣府　10月の消費動向調査を発表、消費者マインドの強さを示す消費者態度指数は前月より0.6ポイント上昇し36.2、前月を上回るのは23ヶ月ぶり･　首里城　火災が発生、正殿など7棟が焼損 |  |  |  |  |
| ≪令和元年11月≫ |  |  |  |  |
|  |  |  | 1　県　台風19号の被害による富岡市と嬬恋村への被災者生活再建支援法の適用が決まったと発表、県内市町村への適用は平成10年の制定以来初 |  |
|  |  |  | 2　秋の褒章　県内在住の受章者は13人 |  |
| 　 |  |  | 3　秋の叙勲　県内在住の受章者は68人 |  |
|  | 7　第71回中小企業団体全国大会「新時代の幕開け 団結で開く 組合の未来　～時空を超えて 舞台は鹿児島から～」　　（於：鹿児島市「鹿児島アリーナ」）･　政府　台風15・19号など一連の豪雨や暴風被害の再建に向けた対策パッケージを決定、グループ補助金などを通じた中小事業者の支援が柱 |  |  |  |
|  |  |  | 8　県　台風19号による林業被害額を43億8,000万円と発表、過去10年間の台風被害額で最大 |  |
| 11　財務省　2019年度上半期の国際収支統計(速報)を発表、経常収支が前年度比3.3％減の10兆3,382億円、上半期としては2年連続で減少 |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 12　後継者育成支援事業（年度内５回実施） |
| 　 |  |  |  | 13　組合女子職員研修会(於：山梨県甲府市「(協)ファッションシティ甲府」他) |
| 14　内閣府　7～9月期の国内総生産(速報値)を発表、前期比実質で0.1％増、年率換算で0.2％増となり、4四半期連続のプラス成長 |  |  |  |  |
|  |  |  | 15　文化審議会　高崎市吉井町池の古代の多胡郡で徴収した稲などを納めた倉庫群「上野国多胡郡正倉」を国史跡に指定するよう答申、県内の国史跡は52件目　 | 15　10月分情報連絡員だより「台風19号の影響にて業況悪化」　 |
| 20　安倍晋三首相　在職日数が2,887日に到達、桂太郎を抜き憲政史上最長となる |  |  | 20　第50回明治神宮大会(野球)　高校の部決勝で関東代表の高崎健康福祉大学高崎高校が準優勝 | 　 |
| 23　ローマ教皇　38年ぶりに訪日、被爆地から核廃絶を世界に訴える、26日帰国 |  |  |  |  |
| 24　大相撲九州場所　横綱白鵬が14勝1敗で4場所ぶり43度目の優勝 |  |  |  |  |
| 　 | 25　全国中央会　10月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標すべてが悪化 |  |  |  |
| 26　国連環境計画(UNEP)　平成30年の世界の温室効果ガス排出量が過去最大の553億トンに上ったとの報告書を発表、排出量は過去10年増え続ける | 26　全国中央会・都道府県中央会　中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典を開催(於：東京都「ANAインターコンチネンタル東京」) |  |  |  |
|  | 　 |  |  | 27　新卒者等若年者人材採用力強化支援事業(出前講座)(於：伊勢崎市「上武大学伊勢崎キャンパス」)･　県中小企業団体青年協議会　正副会長会議　 (於：高崎市「ホテルココグラン高崎」) |
| 29　元首相の中曽根康弘氏が死去、享年101歳 |  |  |  | 29　正副会長会議(於：前橋市「松し満」)･　経済情勢懇談会(於：前橋市「松し満」) |
| 30　新国立競技場　すべての工事が終了し完成、総工費1,569億円 |  |  |  |  |
| ≪令和元年12月≫ |  |  |  |  |
| 1　警察庁　改正道路交通法を施行、ながら運転について違反点数と反則金を引き上げ、懲役刑も重くするなど厳罰化･　トランポリン女子個人・世界選手権　森ひかる選手が優勝、日本選手が同大会で金メダルを獲得するのは初 |  |  |  |  |
| 2　2019ユーキャン新語・流行語大賞　ラグビーワールドカップ日本代表チームのスローガン「ONE TEAM(ワンチーム)」が年間大賞を受賞･　国連気候変動枠組条約第25回締約国会議(COP25)　スペインのマドリードで開催、地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」で各国に温暖化対策の強化を求める文書を採択し、15日閉幕 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  3　外国人材活用セミナー　　(於：前橋市「ホテル1-2-3前橋マーキュリー」) |
|  | 4　全国中央会　中小企業ものづくり・新サービス展　 (～6日)(於：東京都「東京ビッグサイト」) |  |  |  |
| 5　政府　事業規模が26兆円程度となる「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」を決定、政府が経済対策をまとめるのは約3年4ヶ月ぶり |  |  | 　 |  　 |
|  6　内閣府　10月の景気動向指数を発表、景気の現状を示す一致指数が前月比5.6ポイント下落の94.8、下落幅は8年7ヶ月ぶりの大きさ |  　 |  |  |  6　ぐんまエコアクション21倶楽部　視察研修会　　(於：埼玉県入間郡三芳町「石坂産業(株)」他) |
| 7　サッカーJ1　横浜F・マリノスが15年ぶり4度目のリーグ制覇 |   |  |  | 　 |
|  |  |  |  | 10　ものづくり補助金フォローアップ事業　ビジネスマッチング交流会　　(於：前橋市「群馬県公社総合ビル」)･　県商店街(振)連合会　消費税軽減税率対策委託事業講習会　　(於：桐生市「桐生商工会議所」) |
| 11　サウジアラムコ(サウジアラビアの国営石油会社)が　サウジアラビア国内で株式を上場、時価総額が約1兆8,770億ドルで米アップル社を上回る世界最大の上場会社が誕生 |  |  |  |  |
| 12　日本漢字能力検定協会　2019年「今年の漢字」を『令』と発表 |  |  |  | 12　県商店街(振)連合会　正副会長会議(於：前橋市「中小企業会館」) |
| 13　米中両政府　貿易協定の部分的な合意に達し、予定していた制裁・報復関税の発動を見送ると発表、関係悪化にひとまず歯止めがかかる･　日本銀行　12月の短観を発表、中小企業全産業の業況判断指数(DI)は前回9月調査より4ポイント落ち込みプラス1 | 13　商工中金・中小企業基盤整備機構　業務連携に関する合意書を締結したと発表、中小企業の経営課題に対するソリューションを強化 |  |  | 13　県中小企業団体事務局長会　役員会・冬季研修会・懇親会(於：高崎市「ホテルメトロポリタン高崎」) |
|  |  |  |  | 16　11月分情報連絡員だより「暖かい日が続いたことが多くの業種に影響を与える」 |
| 17　政府　「プラットフォーマー」と呼ばれる巨大IT企業に対する5項目の規制策を発表、企業との条件契約の開示を義務付ける新法の制定や個人データの保護に向けた個人情報保護法の改正が柱 |  |  | 　 | 17　連携組織等活性化支援事業（２組合対象・年度内３回実施） |
| 18　米議会下院　トランプ大統領を弾劾訴追する決議案を可決、米大統領の弾劾訴追は21年ぶり3人目･　日本生産性本部　「労働生産性の国際比較2019」を発表、平成30年の日本の時間当たり労働生産性は46.8ドル(4,744円)でOECD加盟国36ヶ国中21位 |  |  |  | 18　平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」に係る事業化報告等システム説明会(於：前橋市「群馬県公社総合ビル」) |
| 20　政府　令和2年度予算案を閣議決定、一般会計の総額は102兆6,580億円となり8年連続で過去最大を更新 |  |  |  | 　 |
| 23　日中首脳会談　安倍晋三首相と習近平国家主席が北京で会談、朝鮮半島の完全な非核化に向けた連携と国家安全保障理事会決議の履行が重要との認識で一致 |  |  |  | 23　消費税軽減税率対策窓口相談等事業　専門家派遣（年度内２組合派遣） |
| 24　日韓首脳会談　安倍晋三首相と文在寅大統領が中国・成都で会談、「元徴用工」訴訟問題について早期解決を目指し、外交当局間の協議を継続していく方針で一致･　厚生労働省　人口動態統計の年間推計において2019年の出生数は過去最少の86万4,000人と発表、初めて90万人を割り込む |  |  | 24　県　今季初のインフルエンザ注意報を発令 |  |
|  | 25　全国中央会　11月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中6指標が改善 |  |  |  |
|  |  |  | 27　スピードスケート男子・全日本選手権　1万メートルで嬬恋高校出身の土屋良輔選手が1位、13分16秒66で国内最高記録を更新 |  |
|  |  |  | 29　県　年齢別人口統計調査を発表、10月1日現在の県内の年少人口(14歳以下)は前年比2.2％減の23万1,202人、過去最少を更新 |  |
| 30　東京株式市場　日経平均株価の終値は前年比約3,640円高の2万3,656円62銭、年末の株価としては平成2年以来29年ぶりの高値 |  |  | 30　ヤマダ電機　経営再建中の大塚家具を子会社化 |  |
| ≪令和2年1月≫ |  |  |  |  |
| 3　第96回東京箱根間往復大学駅伝競走　青山学院大学が大会新記録の10時間45分23秒で2年ぶり5度目の総合優勝 |  |  |  |  |
|  |  |  | 6　県警　2019年の県内の交通事故死者数を発表、前年比3人減の61人、統計を開始した昭和28年以降最少を更新 |  |
|  |  |  |  | 11　壮駿会　視察・懇親会　　(～12日、於：石川県金沢市「市街地」ほか) |
| 14　東京商工リサーチ　2019年の全国の企業倒産件数を発表、前年比1.8％増の8,383件、前年を上回ったのは11年ぶり |  |  |  |  |
| 15　第162回芥川賞・直木賞　芥川賞に古川真人氏の「背高泡立草」、直木賞に川越宗一氏の「熱源」を選出 |  |  | 15　県　2019年度の県内の繭生産量を発表、前年度比12％減の35.99トン、戦後最少を更新 | 15　12月分情報連絡員だより「年末需要は低調、業況の停滞続く」 |
| 16　厚生労働省　神奈川県在住の中国人男性が新型コロナウイルスに感染していたと発表、日本国内で感染者が確認されるのは初 |  |  |  |  |
| 17　日本政府観光局　2019年の訪日外国人旅行者数を発表、前年比2.2％増の3,188万2,100人となり7年連続で過去最多を更新、一方、韓国人は8年ぶりに前年を下回る･　中国国家統計局　2019年の国内総生産(GDP)速報値を発表、物価変動を除いた実質で前年比6.1％増、29年ぶりの低水準 |  |  |  |  |
|  |  |  | 21　内閣府　企業版ふるさと納税活用の優良事例に与える大臣表彰の対象となる5団体を発表、本県から下仁田町が受賞 | 21　ものづくり補助金フォローアップ事業　販路開拓セミナー　　(於：前橋市「前橋問屋センター会館」) |
|  |  |  |  | 22　県中小企業団体青年協議会　研修会・新年会　　(高崎市：「ホテルメトロポリタン高崎」) |
| 23　財務省　2019年の貿易統計(速報)を発表、貿易収支は▲1兆6,438億円、2年連続の赤字 |  |  |  | 23　正副会長会議･　新年会(新春講演会「日本経済の行方と中小企業経営」)（於：前橋市「前橋商工会議所会館」） |
| 26　大相撲初場所　平幕徳勝龍が初優勝、幕尻力士の優勝は貴闘力以来20年ぶり |  |  | 26　農林水産省　平成30年の農業産出額を発表、本県は前年比3.8％減の2,454億円、都道府県別では11位から14位に後退･　玉村町長選　石川真男氏が初当選 |  |
| 27　仏ミシュラン社　2020年版のミシュランガイドを発表、長野県出身の小林圭氏がオーナーシェフを務めるパリのレストラン「ケイ」が三つ星を獲得、日本人が三つ星を獲得するのは初 | 27　全国中央会　12月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中7指標が上昇 |  |  |  |
| 30　世界保健機関(WHO)　中国を中心に感染が拡大している新型コロナウイルスについて「国際的な公衆衛生上の緊急事態」を宣言、同宣言がなされるのは史上6例目 | 30　政府　令和元年度補正予算が成立、「中小企業事業環境整備費」として215億7,898万7,000円を計上 |  |  |  |
| 31　イギリス　欧州連合(EU)から離脱、EU加盟国が離脱するのは平成5年の発足以来初 |  |  | 31　県　県移動人口調査結果を発表、令和元年10月1日時点の人口は前年比11,814人減の193万7,626人、15年連続の減少･　群馬労働局　2019年平均の有効求人倍率を発表、前年比0.01ポイント減の1.70倍、10年ぶりに減少･　群馬労働局　平成30年10月末時点の県内の外国人労働者数を発表、前年比13.8％増の3万9,296人、6年連続で過去最多を更新 | 31　経営革新等支援事業（３組合対象・年度内８回実施） |
| ≪令和2年2月≫ |  |  |  |  |
|  1　政府　新型コロナウイルス感染症を指定感染症及び検疫感染症に指定、医療費の公費負担や検疫における診察・検査が可能に |  |  |  |  |
|  2　テニスシングルス・全豪オープン車椅子の部　男子で国枝慎吾選手2年ぶり10度目、女子で上地結衣選手が3年ぶり2度目の優勝 |  |  |  |  |
|  |   |  |  | 4　県商店街(振)連合会　組合員講習会・新年会(於：桐生市「桐生プリオパレス」) |
|  |  |  |  | 5　組織化特別講習会 |
|  | 6　関東甲信越静ブロック中央会常勤役員会議　 （～7日、於：埼玉県川越市「ウェスタ川越」） |  | 6　県　令和2年度当初予算案を発表、前年度比0.8％減の7,451億円、前年割れは8年ぶり |  |
|  |  |  | 7　環境省関東地方環境事務所　2019年の尾瀬国立公園の入山者数を発表、前年比8.1％減の24万7,700人、4年連続で過去最少を更新 |  |
| 9　フィギュアスケート男子・四大陸選手権　羽生結弦選手が初優勝、男子で初めてジュニア・シニアの主要国際大会全制覇を達成 |  |  |  9　前橋市長選　現職の山本龍氏が3選 |  |
| 10　財務省　2019年国際収支統計(速報値)を発表、経常収支は前年比4.4％増の20兆597億円の黒字、黒字額の増加は2年ぶり |  |  | 10　県　新型コロナウイルスに感染した恐れがある県民からの相談に応じるコールセンターを設置 |  |
| 11　世界保健機関(WHO)　新型コロナウイルスが引き起こす疾病を「COVID-19」と命名 |  |  |  |  |
|  | 13　政府　新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中小企業支援などを柱とする総額153億円の緊急対応策を決定 |  | 13　群馬労働局　若手の雇用や育成に努める「ユースエール企業」に四万林業協業組合を認定したと発　　表 |  |
|  |  |  | 14　県　令和元年12月末現在の県内外国人住民数を発表、前年比6.1％増の6万36人、2年連続で過去最多を更新 | 14　1月分情報連絡員だより「記録的暖冬と新型コロナウイルスで業況低迷」 |
| 17　内閣府　令元年10～12月期の国内総生産(GDP)速報値を発表、前期比実質で▲1.6％、年率換算で▲6.3％となり、5四半期ぶりのマイナス成長 |  |  |  |  |
| 19　気象庁　令和元年9月の台風15号を「令和元年房総半島台風」、同年10月の台風19号を「令和元年東日本台風」と命名したと発表、台風の命名は約42年半ぶり |  |  |  |  |
|  | 20　全国中央会　都道府県中央会事務局代表者会議(於：東京都「全国中央会」) |  |  |  |
|  |  |  |  | 21　組合決算税務講習会(1回目)(於：前橋市「前橋問屋センター会館」) |
| 25　政府　新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を決定、「テレワーク」や「時差出勤」の実施を企業に呼びかけ | 25　全国中央会　1月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標すべてが悪化 ･　政府　宿泊業を技能実習2号の移行対象職種に追加 |  |  |  |
| 26　政府　新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、スポーツ・文化行事の主催団体に対して中止や延期、規模縮小などの対応をとるよう要請 |  |  |  |  |
| 27　政府　全国の小中学校、高校、特別支援学校へ3月2日から春休みまで臨時休校とするよう要請 |  |  |  | 27　人材確保定着セミナー(於：前橋市「ホテル1-2-3前橋マーキュリー」） |
| 28　観光庁　2019年の宿泊旅行統計(速報値)を発表、国内の外国人宿泊者総数は前年比7.6%増の1億143万人、1億人を超えるのは初 |  |  | 28　観光庁　2019年の宿泊旅行統計(速報値)を発表、県内の外国人宿泊者総数は前年比7.8%減の26万6,690人 |  |
| ≪令和2年3月≫ |  |  |  |  |
|  |  2　経済産業省　「健康経営優良法人2020」を発表、中小規模法人部門で4,723法人を認定(本県からは77法人) |  |  |  |
|  |  |  |  |  4　組合決算税務講習会(2回目)(於：前橋市「前橋問屋センター会館」) |
|  |  |  |  |  |
|  |   |  |  7　県　太田市の女性が新型コロナウイルスに感染していることが確認されたと発表、県内での感染確認は初 |  |
|  |  |  |  8　県　新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が深刻な中小企業を支援するため、資金繰り支援の強化などを柱にした経済対策を発表 |  |
|  |  |  |  | 9　県中小企業団体青年協議会　理事会(於：前橋市「中小企業会館」) |
| 11　世界保健機関(WHO)　新型コロナウイルスについて、パンデミック(感染症の世界的な大流行)とみなすことができると表明･　日本高校野球連盟　第92回選抜高校野球大会の中止を発表、選抜大会の中止は初 |  |  |  |  |
| 13　国会　改正新型インフルエンザ対策特別措置法が可決・成立(14日施行)、首相が出す緊急事態宣言に基づき、都道府県知事の行政権限を強化することが柱 |  |  | 13　県　新型コロナウイルス感染症対策に係る金融対策・第1回群馬県感染症対策産業経済総合支援本部会議を開催 |  |
| 14　JR東日本　高輪ゲートウェイ駅開業、山手線の新駅は49年ぶり |  |  |  | 16　2月分情報連絡員だより「新型コロナウイルスの猛威で一層業況悪化」 |
| 18　国土交通省　令和2年の公示地価を発表、全用途の全国平均が1.4％上昇、上昇は5年連続 |  |  |  |  |
| 19　日本政府観光局　2月の訪日客数を発表、前年度比58.3％減の108万5,100人で5年5ヵ月ぶりの低水準･　東京証券取引所　終値が1万6,552円となり、3年4ヵ月ぶりの安値 |  |  | 19　文化審議会　高崎市の「綿貫観音山古墳」から出土した副葬品や埴輪など3,346点を国宝(美術工芸品)に指定するよう答申 |  |
|  |  |  | 22　県　新型コロナウイルスによる肺炎のため県内在住の65歳以上の男性が死亡したと発表、県内での死者は初 |  |
| 22　大相撲春場所　横綱白鵬が13勝2敗で制し、44度　目の優勝 |  |  | 23　県　産業政策課に「感染症対策県内企業ワンストップ支援センター」を開設 |  |
|  | 25　全国中央会　2月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標中8指標が悪化 |  | 25　山本知事　新型コロナウイルス感染症対策として、総額49億8,000万円を増額する補正予算案を発表 |  |
| 26　政府　改正新型インフルエンザ対策特別措置法に基づく対策本部を設置、初会合を開催･　政府　3月の月例経済報告で国内景気の判断を引き下げ、「足元で大幅に下押しされており、厳しい状況にある」とし、6年9ヵ月ぶりに「回復」の文言を削除 |  |  |  |   |
| 27　国会　令和2年度予算が可決・成立、一般会計総額は過去最大の102兆6,580億円、2年連続で当初予算が100兆円を超える･　出入国在留管理庁　2019年末時点の在留外国人は前年比20万2,044人増の293万3,137人と発表、5年連続で過去最多を更新 |  |  |  | 27　正副会長会議(於：前橋市「中小企業会館」) |
| 30　IOC臨時理事会　東京五輪を令和3年7月23日に開会し、8月8日に閉幕することを承認 |  |  |  |  |
|  |  |  | 31　県　県内の旅館やホテルなどの宿泊施設のキャンセルは約25万5,000人、損害額は約29億3,000万円と発表･　八ッ場ダム　国の計画発表から68年の時を経て完成 |  |